

ー 情報セキュリティ確保のために ー

パスワード、パソコンのセキュリティ設定、データの取り扱いに関するお願い

情報セキュリティの確保のために重要となる、以下の設定に関する留意事項をまとめました。

1. パスワード 2. パソコンのセキュリティ設定 3. データの取り扱い

以下ご参照いただき、今一度、設定の確認をお願いします。また、本件に関してご不明な点がありましたら、メディアセンターまでご相談ください。

1. パスワードの設定・変更

1) 容易に推測できる文字列をパスワードに設定しない。

名前、生年月日、電話番号、アカウントと同一の文字列、
容易な文字列 (12345, asdfg 及び qwerty など)

2) パスワードは定期的に変更する。

My TGU.net(*)、Office365 のパスワードは、先生ご自身で変更することができます。

(専任教員、事務局のみ)

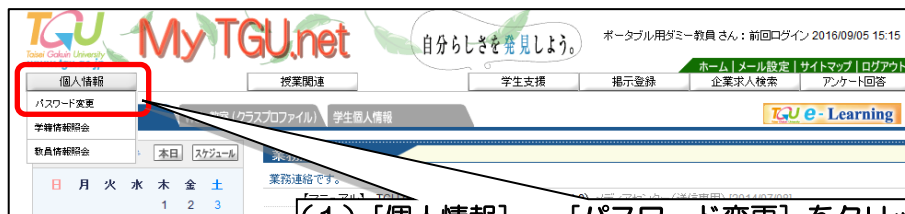
(*)TGU e-Learning System は、My TGU.net のパスワードと同じです。My TGU.net でパスワードを変更した翌日に、パスワードが変更されます。

パスワードの変更方法は以下をご参照ください。



My TGU.net のパスワードの変更方法

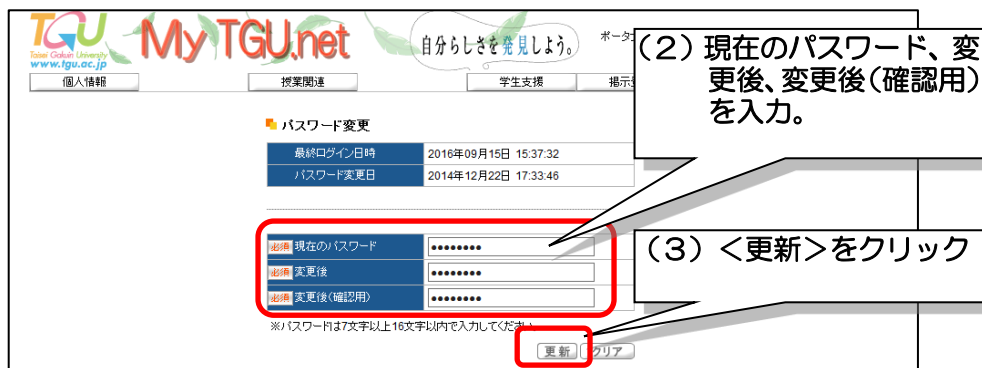
(1) [個人情報] - [パスワード変更] をクリック。



(1) [個人情報] - [パスワード変更] をクリック。

(2) 現在のパスワード、変更後、変更後（確認用）を入力します。

(3) <更新>をクリック。




(2) 現在のパスワード、変更後、変更後(確認用)を入力。

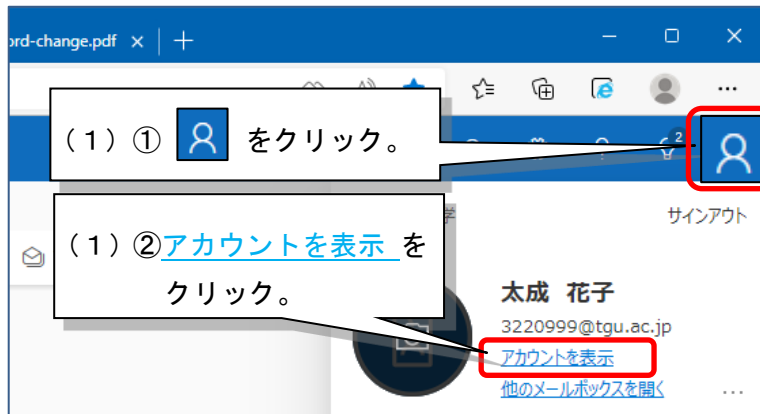
(3) <更新>をクリック



Office365 のパスワードの変更方法

※設定方法は、2022年10月時点です。

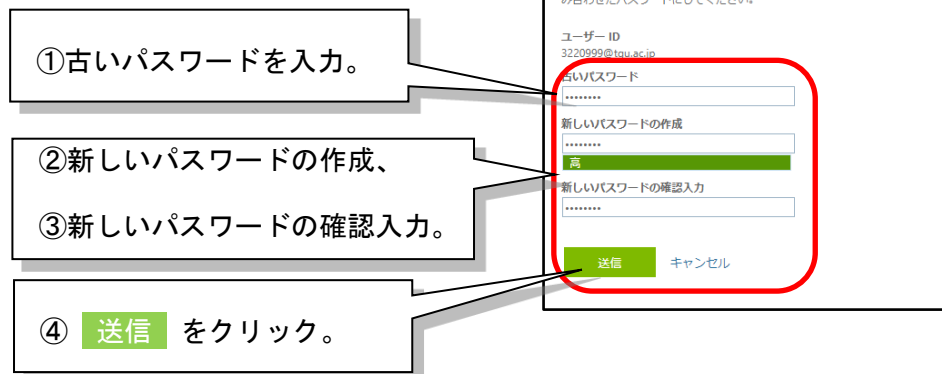
- (1) 画面右上、①  をクリックー② [アカウントを表示](#) をクリック。




- (2) [パスワード](#) をクリック。



- (3) ①古いパスワード、
②新しいパスワードの作成、
③新しいパスワードの確認入力を
入力したあと、④ [送信](#) をクリック。



- (4) ① [すべてサインアウトしてください](#) をクリックー ② ブラウザの  (閉じる。) をクリック。(パスワードが変更されます)



2. パソコンのセキュリティ設定

- 1) 最新のセキュリティ更新プログラムを適用する。
- 2) ウィルス対策ソフトが有効になっているか確認をする。

詳細は、以下をご参照ください。



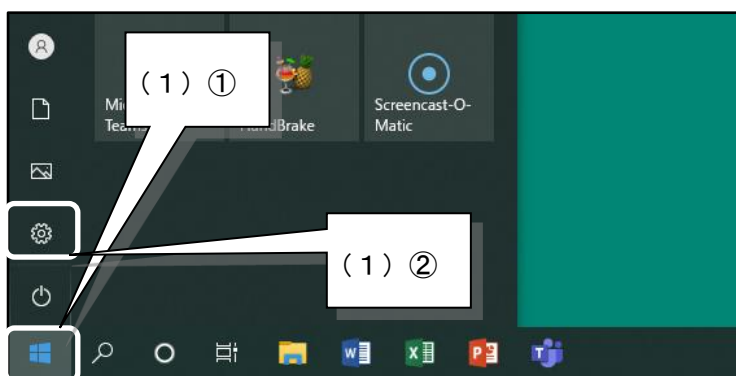
Windows Update の方法

アップデートをする前にご確認ください。

- ①アップデート終了後、パソコンの再起動が必要な場合があります。
作業中のデータがある場合は、保存してからアップデートをしてください。
- ②数時間かかる場合があります。
手順（3）以降に時間がかかることがあります。

以下手順は、OS が Windows10 の場合です。

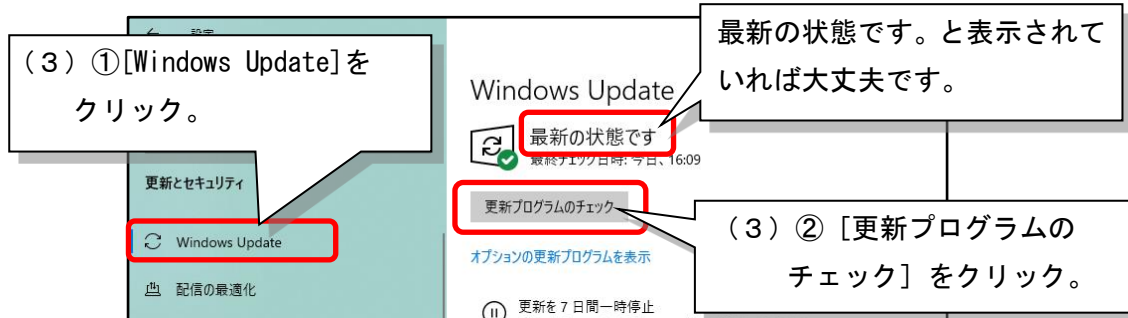
- (1) ①  - ② [設定] をクリック。



- (2) [更新とセキュリティ] をクリック。



- (3) ①[Windows Update] - ② [更新プログラムのチェック] をクリック。
(最新の状態で。と表示されていれば大丈夫です。)




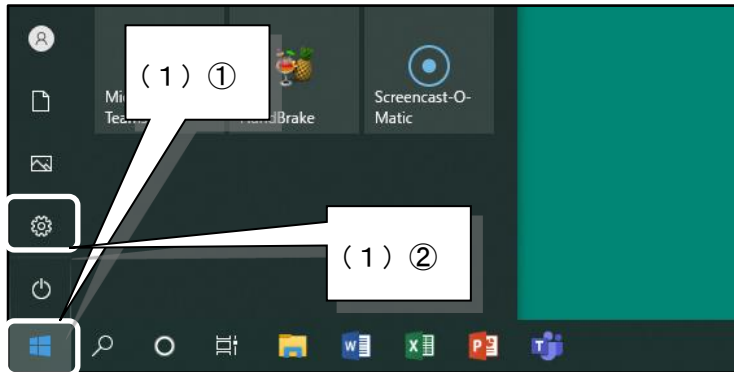


Windows Defender が、導入されているか確認をする。

大学構内のパソコンには、OS 標準の Windows Defender を導入しています。
以下にパソコンの Windows Defender が有効になっていることを確認する方法を
紹介します。

以下手順は、OS が Windows10 の場合です。

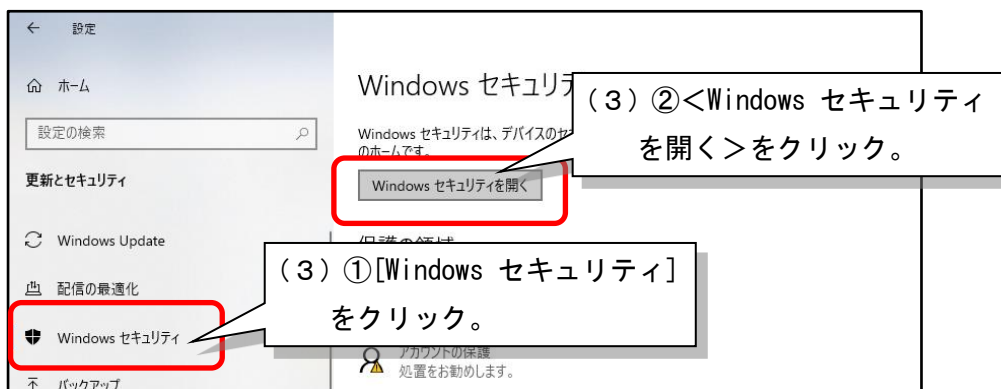
(1) ①  – ② [設定] をクリック。



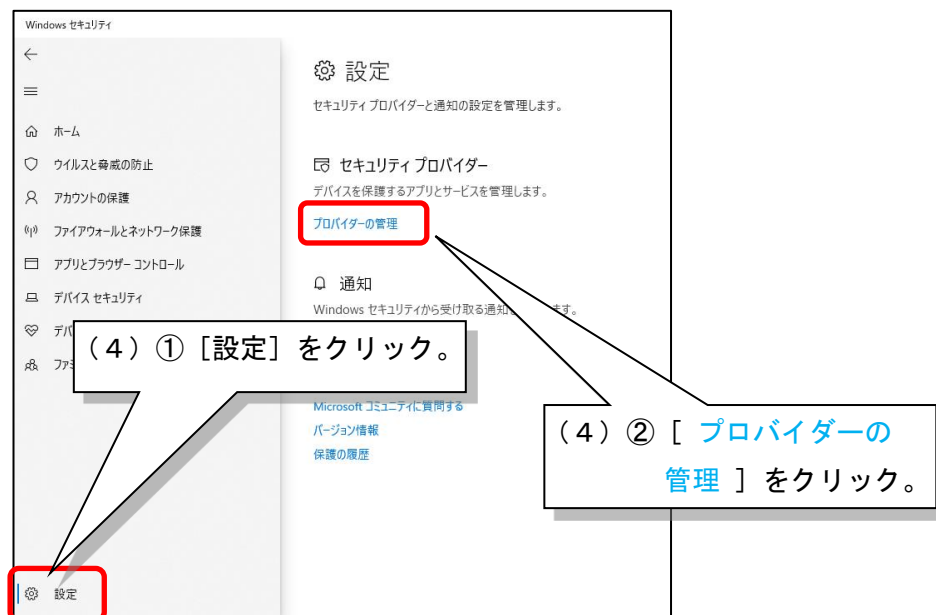
(2) [更新とセキュリティ] をクリック。



(3) ① [Windows セキュリティ] – ② <Windows セキュリティを開く> を
クリック。

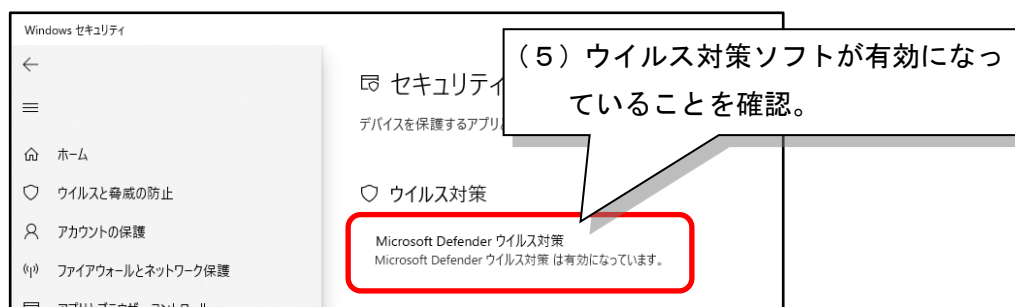


(4) ①画面左下の [設定] – ② [[プロバイダーの管理](#)] をクリック。



(5) [Microsoft Defender ウイルス対策(*)は有効になっています。] と表示されていることを確認します。

(*)ほかのウイルス対策ソフトを導入している場合は、導入しているソフト名が表示されます。



3. データの取り扱い

ノートパソコンやUSBメモリ等に、個人情報保存しないでください。どうしても保存する必要がある場合は、以下の対応をしてください。

1) パソコンに、ログインパスワードを設定する。

USBメモリに、パスワードを設定する。(*)

(*)Windows 標準の機能である「BitLocker」を使用した場合の設定方法は、以下を参照してください。

[■ USBメモリへのパスワード設定\(暗号化\)について](#)

2) 重要なファイルには、パスワードを設定する。

《注意!!》設定したパスワードは忘れないようにしましょう。

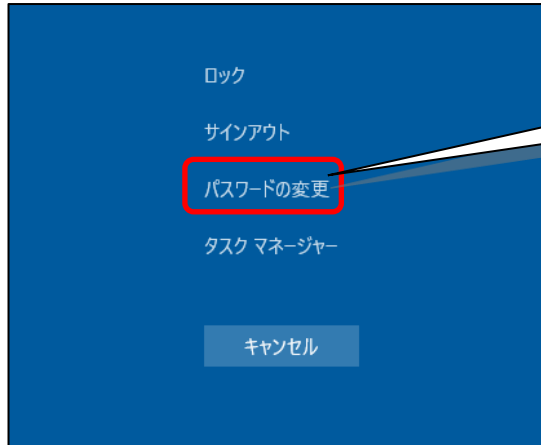
パソコンのログインパスワード、Word、Excel、PowerPoint のファイルへのパスワードの設定方法は、以下をご参照ください。




パソコンにログインパスワードを設定する（変更する）。

以下手順は、OS が Windows10 の場合です。

- (1) パソコンが起動した状態で、キーボードの [Ctrl] + [Alt] + [Delete] キーを押す。
- (2) 「パスワードの変更」をクリック。




(2) 「パスワードの変更」をクリック。

- (3) 古いパスワード、新しいパスワード、パスワードの確認入力を入力します。
(これまでにパスワードを設定していなかった場合は、古いパスワードは、何も入力しません)
- (4) 入力したあと、 をクリックします。



(3) 以下入力します。
古いパスワード(*)、
新しいパスワード、
パスワードの確認入力

パスワードを設定していなかった場合は、古いパスワード欄は何も入力しません。

(4)  をクリックします。

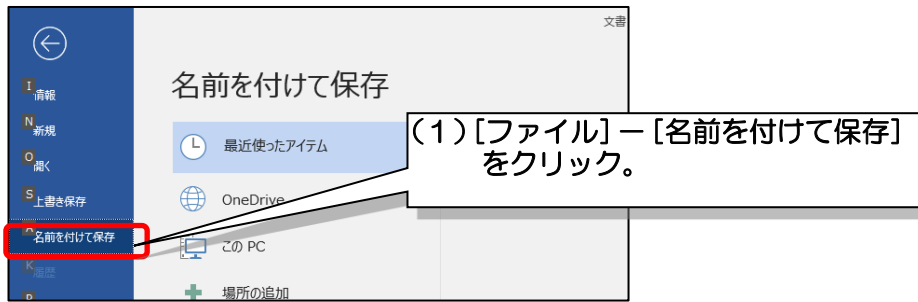


Word、Excel、PowerPoint のファイルにパスワードを設定する方法

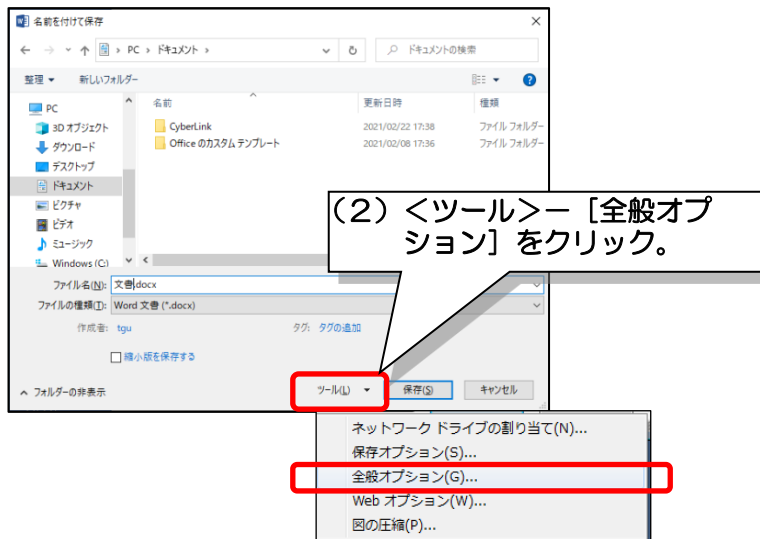
以下手順は、Office2019 Word の場合です。

パスワードを設定したいファイルを開いたあと、以下の手順で設定します

- (1) [ファイル] – [名前を付けて保存] をクリック。



- (2) <ツール> – [全般オプション] をクリック。



- (3) 読み取りパスワードを入力します。

- (4) <OK> をクリック。



- (5) 読み取りパスワードを入力します。

- (6) <OK> をクリック。

